

ぴったりが 見つかる 親子の絵本時間

今回は特別編！これからの季節に読みたい絵本を集めました。



『さんかくサンタ』
tupera tupera (ツペラツペラ) さく
絵本館

クリスマスのモチーフを三角・丸・四角で描いた、シンプルで可愛い一冊。図形の面白さとリズムカルな言葉で、小さな子でも楽しく読めます。

『クリスマスの三つのおくりもの』

林明子 さく
福音館書店

きょうだい3人の、それぞれのクリスマスを描いた手のひらサイズの3冊セット。サンタさんの袋に入ってしまった末っ子のれいちゃんなど、ほのぼのとしたお話と絵が素敵！



『クリスマスのまえのよる』

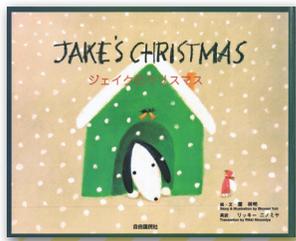
クレメント・C・ムーア 作
ロジャー・デュボアザン 絵
こみや ゆう 訳
主婦の友社

太っちょで、煙突から入ってきて…サンタのイメージを世界中に定着させた詩に、独特の色合いの絵が印象的。サンタがどのようにプレゼントを置いていくのかが、ユーモラスに描かれています。靴下に入るようにと考えられた縦長サイズも珍しく、贈り物にもおすすめ。

『サンタクロースってほんとにいるの？』

てるおか いつこ 文
すぎうら はんも 絵
福音館書店

お風呂に入りながら、お父さんにサンタのことを聞く子どもたち。鋭い質問とその回答が、サンタの本質に迫ってきます。サンタを疑い始めた子どもに特におすすめ。



『ジェイクのクリスマス』

葉祥明 絵・文
リッキー ニノミヤ 英訳
自由国民社

犬のジェイクに、プレゼントをもらいに来たと言う小さなサンタ。「自分は何も持っていない」と思っていたジェイクが、実は持っていた素晴らしいものは…？子どもたちに「与えること」を教えてください。



『ツリーさん』

新井洋行 作
講談社

もみの木のもとに様々なオーナメントが大集合。最後に驚きのオチが待っています！おうちでも、絵本と同じようにお話ししながら飾り付けたら楽しそう♪赤ちゃんから。



『くまのこのとしこし』

高橋和枝 作
講談社

「来年ってどんなの？」とワクワクするくまのこ。お正月を迎える準備の様子がよくわかり、小さな子でも新年を迎える実感がわく内容です。



『おしょうがつ おめでとう はじまりの日!』

ますだゆうこ 作
たちもとみちこ 絵
文芸堂

大晦日。猫のみ〜みはいつもと違う家の様子が興味津々。年末年始ならではのイベントや遊び、お料理が描かれているほか、お正月トリアなど豆知識も満載！